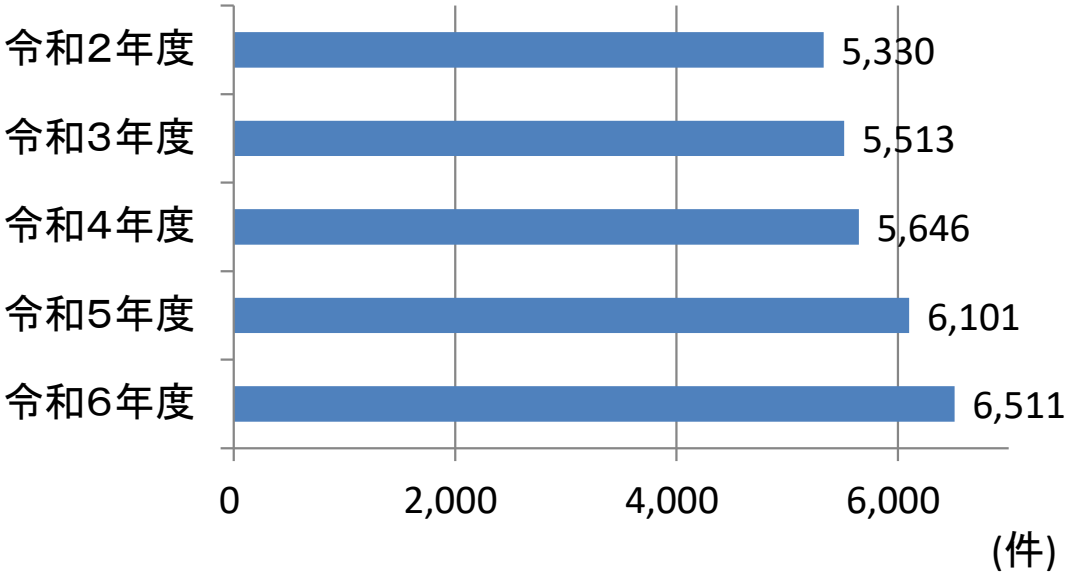


11 手術全身麻酔件数

解説	局所麻酔と全身麻酔では,手術件数としては同じですが,麻酔にかかわるスタッフへの負担が大きく異なります。 麻酔には手術部位の痛みを感じさせなくする局所麻酔と,患者を呼吸管理のもと無意識にして痛みを感じさせなくする全身麻酔があります。全身麻酔では,局所麻酔に比べて麻酔医や手術看護師などの負担は大きくなるので,その件数は手術部門の業務量を反映する指標となります。												
実績	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>5,330</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>5,513</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>5,646</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>6,101</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>6,511</td> </tr> </tbody> </table> (件)	年度	件数	令和2年度	5,330	令和3年度	5,513	令和4年度	5,646	令和5年度	6,101	令和6年度	6,511
年度	件数												
令和2年度	5,330												
令和3年度	5,513												
令和4年度	5,646												
令和5年度	6,101												
令和6年度	6,511												
定義	手術室における手術目的の全身麻酔の件数です。検査等における全身麻酔件数は除きます。 各大学間で集計方法が異なる可能性があるため,手術管理台帳ではなく医療行為に対する保険請求実績を元に集計を行っています。これにより,一部手術室以外で行われた手術目的の全身麻酔が件数に含まれている可能性があります。												